

## 令和 6（2024）年度 資源評価調査状況報告書（拡大種）

### イシダイ日本海西・東シナ海海域

対象水域	日本海西・東シナ海	参画機関名	水産研究・教育機構 水産資源研究所、山口県水産研究センター、福岡県水産海洋技術センター、佐賀県玄海水産振興センター、長崎県総合水産試験場、熊本県水産研究センター
------	-----------	-------	--

- ・ 令和 5 年度資源評価調査報告書を公表済み（[https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2024/03/trends\\_2023\\_207.pdf](https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2024/03/trends_2023_207.pdf)）、次回令和 8 年度を予定

#### (1) 調査の概要

- ・ 機構は、調査指針を作成
- ・ 山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県および機構は、生物情報収集調査を担当
- ・ 熊本県、機構は、資源評価調査状況報告書を取りまとめ

#### (2) データ収集状況

- ・ 熊本県および機構は、各県および以西底びき網漁業の主要港、または主要市場における 1996～2023年（一部2024年）までの日別取扱データを収集し漁獲状況を把握
- ・ 山口県は、2021年に149個体、2022年に193個体、2023年に26個体、2024年に91個体、福岡県は、2022年に54個体、2023年に35個体について、それぞれ精密測定を行い漁獲物の性状を把握

#### (3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊：令和 5 年度資源評価調査報告書を参照（[https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2024/03/trends\\_2023\\_207.pdf](https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2024/03/trends_2023_207.pdf)）
- (2) 年齢・成長：同上
- (3) 成熟・産卵：同上
- (4) 被捕食関係：同上

#### (4) 備考

- ・ 生物学的特性に関する情報が少ない